



池坊保子氏の乾杯のご発声

この日、乾杯の発声は池坊保子さん。「遠藤先生もそのあたりにいらつしやりそうですね。楽しい方たちと、楽しいひと時を過ごしましょう」という言葉で一同乾杯。

昨日まで風邪気味で寝ていたという加賀乙彦会長も元気に登場。前日、大坂なおみ選手が優勝した全豪オープンテニスの試合を観戦したことの効果で回復したとか。「遠藤さんは小説に一番大事な『隠喩』が誰よりも上手な作家であった」とそして「そんな作家の、人生の真ん中あたりの作品『侍』の舞台、仙台・石巻が今年の周作クラブの旅行です。楽しいと思いますよ。僕も

遠藤さんの後について歩きます」と挨拶。

遠藤先生の御子息・龍之介さん（フジテレビ専務）からは、亡くなつて23年も経っているのに、こうした会が開かれることへの感謝の言葉とともに、御自身も間もなく高齢者とのこと、そこで「正しい高齢者の在り方を勉強しに来ました」とユーモア溢れるスピーチで会場の拍手を誘った。

食事と歓談のあと、まず加藤宗哉幹事から、加賀会長の挨拶にもあった今年の「遠藤文学・原点の旅」についての補足説明があり、続いて宮辺尚幹事からは会員数などの報告もあった。



加賀会長のご挨拶

- 新趣向・5 幹事によるクイズ**
- 今回は、5名の幹事がそれぞれ一問ずつ「遠藤周作クイズ」を用意した。遠藤先生とのそれぞれの関わりを思わせるバラエティに富んだ出題となった。ヒントも準備されていたものの、さすがは周作クラブ会員、あちこちの席からどんどん手が挙がる。最初の正解者には、出題者からささやかな賞品が贈られた。この会に参加できなかった会員のために、ここで再び出題！（答は問題⑤の後に）
- ① 遠藤先生は60代の頃、戯れに3人で義兄弟の契りを結びました。1人は原宿「福祿寿飯店」のオーナー胡強さん。ではもう1人の、1930年生まれで、或る球技の全日本監督は誰？（出題・加藤宗哉幹事）
 - ② 遠藤先生のエッセイには、灘中・高校時代の成績は「ビリから2番目」とよく出てきますが、実際の中学5年生の成績は183名中、何番？（出題・一田佳希幹事）
 - ③ 遠藤先生の母方の遠祖は戦国時代、吉備高原にあった小さな山城の主であったといわれます。その山城の名は次の3つのうちどれでしょう。
1 笹尾山城 2 小笹丸城
3 青笹山城
（出題・高橋千剣破幹事）

周作クラブ会報

(第74号)
2019年2月25日発行

周作クラブ

◆主な記事◆

新年会報告	1, 2面
連載	4, 5面
長崎文学館便り	6, 7面
周作クラブ長崎便り	8面
会員寄稿	10面
原稿発掘	11面

賑やかに平成最後の新年会 狐狸庵センセイの粋な計らいも？

平成最後の周作クラブ新年会は、1月27日（日）、昨年と同じ東京・恵比寿の日仏会館「レスパス」で午後12時半から開催された。「晴れ男」を自称していた狐狸庵先生のおかげか、外は少々寒いけれどもきれいな青空がひろがる。参加者は遠方からの会員も含めて52名。早速あちこちのテーブルから「今年もよろしくお願ひします」の挨拶、そして笑い声が聞こえた。

新年会報告